

「自分を好きになるために」



R6年度人権フェスタ発表あがた保育園

あがた保育園では、子どもたちが思い思いの発想で遊びを
広げ、深めていけるよう、子どもの思いに寄り添いながら
子どもたちが主体的に考えて行動するプロセスを大事に
保育しています

5歳児(年長児) 5月の取り組み

5月のテーマ「育つ・時間の理解」

5歳児「野菜と苗」

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 1週目 導入 | 夏野菜の畑の計画を立てる |
| 2週目 遊びへの導き | 夏野菜の苗植え、世話(水やり、支柱建て、雑草抜きなど) |
| 3週目 経験と理解 | 根、茎、花、実の分類、観察 |
| 4週目 遊びの展開と発展 | 野菜の生長について考える(世話の必要性、命について) |

3・4・5歳児の保育では、1ヵ月ごとに設定されたテーマを各年齢に合わせて具体化し、そのテーマに沿って、遊びや体験を通し身近なものから抽象的なものの概念に気づいていきます。

主体的に考えて行動する

環境を整える → 遊びこむ 体験を重ねる → 豊かな発想 自信



好奇心がわくような環境を整え、その中で遊びこみ、さらに体験を重ねることで豊かな発想や自信につなげていきます。

各年齢での取り組み

① 3・4・5歳児



7月 テーマ「水の探索」

7月のテーマでは子どもたちの身近にある『水』について遊びの中で面白さを感じたり、「なんで？」と疑問に思ったり「料理に水使っているね」と気づきを発見できるように意識しました。

3歳児(年少児)「水と遊ぶ」

冷たくて気持ちいい！

つかまえた～



水を使って遊ぶ

3歳児年少児クラスは「水と遊ぶ」がテーマです。水を使って遊ぶ中で水に興味を持ったり、面白さを感じられるようにしています。

4歳児(年中児)「家の中の水」

お風呂できた～

トイレの中に水があるね



どこで水を使っているかな？

4歳児年中児クラスは「家の中の水」がテーマです。ままごとコーナーにダンボールを用意すると家の中にある水を想像し、どんどん遊びが広がっていききました

5歳児(年長児)「いろいろな水」

どしたら速く滑るかな

どれが沈むかな？

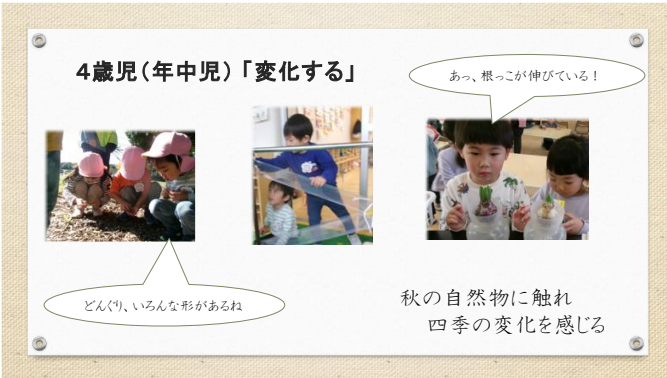


水の性質を考える

5歳児年長児クラスは「いろいろな水」がテーマです。水の量によって砂の硬さが変わったり、水に浮かぶコップがどうしたら沈むかな？などと遊びを繰り返す中で水の性質に気づきました。



秋には地域の方のご協力で、芋ほりにも出かけました。身近な自然物に触れながら、秋ならではの経験を楽しみ、季節の移り替わりを意識できるよう取り組みました。



4歳児年中児クラスは「変化する」がテーマです。どんぐりの色や形の気づき、ヒヤシンスの栽培を通して植物の成長の変化を感じられるようにしています。



1,2歳児は少人数の家庭的な雰囲気を大切にしながら、いつも同じ保育者が生活や遊びの場面に関わることで安心感をもてるようになります。安心できる存在がいるからこそ、自分の気持ちを伝えたいという思いや活動への意欲につながっていきます。



2歳児クラスでは大人との信頼関係が築かれると、周りにいる友だちにも目が向くようになっていきます。保育者と一緒に遊びながら、友だちのしていることを観察したり真似したりすることが始まり、だんだん同じ空間が心地よいと感じていきます。



3歳児年少児クラスは「見つける」がテーマです。子どもたちが見つけた自然物を、保育活動に活かしながら、秋の自然を感じ取る機会にしています。



5歳児年長児クラスは「収穫する」がテーマです。カレンダーやホワイトボードを使って、1年・1ヵ月・1週間・1日を視覚的で知らせるようにして、昨日、明日などの時間の経過を曜日や日を知ることで具体的に理解できるようにしました。



1歳児クラスでは、いつも同じ人が生活や遊びの場面で関わってくれることで「この人がそばにいてくれるから大丈夫」などと安心感をもって過ごせるようにしています。



大人との愛着関係 → 『自分でやってみよう』



大人との愛着関係を築き、自分の思いを大人に十分聞いてもらい、ありのままの自分を受けとめてもらえた心地よい体験を積み重ねていき、3歳児以降の保育で『自分でやってみよう』とする主体性をより大きく育てていきます。

保育者自身の人権意識を高めるために

- ・園内での職員研修
- ・日々の振り返り



☆職員同士も思いを出し合える関係づくりを！

職員間で保育の場面や子どもの姿について話し、その子のありのままの姿(表現)に込められた思いを考えあうことで子どもの見方が広がるとともに、自分を振り返るきっかけになっています。



子どもが思いを出し合える関係

仲間づくりをする中で、相手の勢いや話し方に押されて発言できなかったり、自信が持てなくて発言できない子もいます。どの子も安心して思いを表現出来ているかな？と保育者自身がアンテナを高く持つ必要があります。

地域の方との交流

グリーンパーク岡山を
愛する会
「タケノコ掘り」



農業センター
「サツマイモ掘り」



女性防災クローバー
「防災教室」



家族、保育園の職員や友だち、地域の方々、色々な人との出会いの中で子どもたちが様々なことを感じながら、これからは心身ともに豊かに育っていった欲しいと願っています。